



2月 園だより

秋川あすなろ保育園 R6.2.1(木)



今月の共通テーマ

- ・ 厳しい寒さのなか、自然の変化(霜柱・氷・雪など)に目を向け、いろいろなことを感じたり、気付いたりしていく。
- ・ 生活発表会に向けて、それぞれのねらいを持って生活をしていく。

2月の行事予定

- ・ 2日(金) 節分・豆まき
きりん組父母会(振替開催)
…16時30分よりきりん・ぞう組保育室にて行います。
- ・ 6日(火) ぞう組父母会…16時30分よりきりん・ぞう組保育室にて行います。
- ・ 7日(水) ぞう組調理保育(手打ちうどんを作ります)
※エプロン・三角巾・マスクの用意と爪を切ってきて下さい。
- ・ 9日(金) もちつき(おひなさまのひしもち作りを行います)
- ・ **11日(日) 建国記念の日**
- ・ **12日(月) 振替休日※保育園はお休みです**
- ・ 13日(火) 乳児集会
- ・ 15日(木) 避難訓練(火災を想定して行います)
- ・ 19日(月) 乳児健診(0・1・3歳児)
- ・ 21日(水) 生活発表会予行練習 兼 祖父母参観
- ・ **23日(金) 天皇誕生日※保育園はお休みです**
- ・ 24日(土) 生活発表会
- ・ 27日(火) 誕生日会…2月お誕生日の子をみんなでお祝いします。
※りす組～ぞう組の誕生児のご家族2名までご参観いただけます。
給食試食はきりん組、ぞう組のご家族のみとさせていただきます。

生活発表会開催日時のお知らせ

予行練習 兼 祖父母参観
2月21日(水)
9:00~12:00

※各ご家庭の祖父母4名まで参観いただけます

生活発表会(本番) 2月24日(土)

第一部(0, 1, 2歳児クラス)
8:45~ 9:45(8:30までに登園)

第二部(3, 4, 5歳児クラス)
10:00~12:00(9:45までに登園)

※各ご家庭のご両親のみ参観いただけます

その他の内容は後日配布される生活発表会のお知らせをご覧ください。



保護者用アプリの試験運用が始まります

保護者用アプリの試験運用を2月上旬より開始し、4月には本格運用がスタートする予定です。

今回の試験運用でご利用いただける主な機能

- ・出欠連絡・・・お休みの連絡をアプリで連絡できます
- ・登降園確認・・・毎日の登降園時間を確認できます
- ・お知らせ・・・園からの連絡をアプリで受け取れます(現在の携帯メールの代替機能)
- ・アンケート・・・園からのアンケートに回答できます

※試験運用中にその他の機能が追加となる場合がございます

原則として全ご家庭のアプリご登録をお願いします

※アプリのご利用が困難なご家庭がいましたら、園へお申し出下さい

近日中に説明書と登録のご案内を配布します。ご理解とご協力をお願い致します。



子育て支援アンケート調査にご協力ください

あきる野市より、市内在住の無作為に選ばれた保護者3,000人を対象に、子育てを支える地域社会を作るためのアンケートが1月15日ごろに郵送されております。

お手元に届いてまだご回答されていない方がいましたら、締め切りが2月5日(月)まで延長されましたのでぜひご回答ください。

「オールこども石川」被災地支援募金のお礼

募金にご協力頂きありがとうございました。

お寄せいただきました募金額

秋川あすなろ保育園 78,306円

西秋留保育園 50,815円

合計 129,121円を、窓口の石川県社会福祉協議会へ送金いたしました。

暖かなお気持ちに心より感謝申し上げます。

新入職員のおしらせ

まなべ ひろき
・眞部 明輝 (清掃用務)

退職のおしらせ

さとう まりこ
・佐藤 真里子 (調理師)

鏡開き

1月11日には、年末にお飾りした鏡餅を下ろし、鏡開きをしました。園児一人一人が今年の目標を言いながら木槌で打ち、目標に向かって頑張ることを年神様にお伝えして、開いた鏡餅で作ったおかきを食べて無病息災を祈りました。



お正月遊び

3日間にわたって開催したお正月遊び。親子で一緒におもちゃの製作をしたり、みんなの家の利用者さんと一緒に遊んだり、幅広い年代の方々が一緒になって楽しめるのはお正月遊びならではのですね。



バザー

4年ぶりにあすなろバザーが開催されました。たくさんの方にお越しいただき、また、たくさんの物品提供をいただき誠にありがとうございました。法人3施設が合同に活動する数少ないイベント。来年のバザーも楽しいイベントとして盛り上げてまいりますのでぜひお越しください。



卒園児の集い

新4年生と、新中学1年生になる卒園生を招待して交流する「卒園児の集い」がありました。ぞう組も参加して、学校生活について質問をしたり、一緒にレクリエーションを楽しみました。成長した卒園生もまるで当時に戻ったように、保育園での時間を楽しんでいました。



あすなろとSDGs ~災害に備えてできること~

SDGsの17の目標の1つ「住み続けられるまちづくりを」では、災害に備えることで災害に強くなる街づくりを推奨しています。元日の能登半島地震のように、災害はいつ起こるかわかりません。日頃の備えとして、保育園が行っていることをご紹介します。

秋川あすなろ保育園では、災害備蓄として飲料水や、水があれば食べられるアルファ米、乾パンなどの非常食を備蓄しています。期限が近づいてきたものは給食やおやつに提供し、災害時にはこういったものを食べるんだよと子ども達に知ってもらおう活動をしています。

毎月の避難訓練では地震・火災といった内容を想定する中で、様々なシチュエーションを取り入れて職員にも慣れが出ないように工夫しています。子ども達には、押さない、駆けない、喋らない、戻らないの4つをあわせた「おかしも」の約束を必ず確認しています。

去年の9月には秋留台公園のご厚意で、公園の防災訓練に参加させていただきました。うさぎ・きりん・ぞう組が参加し、起震車に乗って激しい地震を体験したり、煙体験ハウスでは口を押さえ、かがんで歩く事を学んだり、他にも消火器体験など、貴重な体験ができました。

他にも、救命講習を職員全員が受講していることも有事の際にはきっと役立つことと思います。「災害に強いあきる野市」を形成する一員となれるよう防災に関わる活動に取り組んでいます。

秋留台公園防災訓練の様子



園長より

1月は“行く”、2月は“逃げる”、3月は“去る”という言葉もあるとおり、あっという間に1月が終わりました。今年は「うるう年」のため例年より1日多いものの、2月は29日しかなく、さらに早く感じると思います。貴重な1日1日を大切に過ごしていきたいものです。

当園では、1月の第2週あたりから、インフルエンザが大流行してしまいました。その他の感染症等も含め、多い日には30人近くのお子さんが体調不良の為お休みという状況もありました。子ども達に辛い思いをさせたこと、御家族にご迷惑をお掛けしてしまったこと、申し訳ありませんでした。

インフルエンザについては、ようやく落ち着いてきたところですが、新型コロナウイルスのお子さんや職員が出るなど、まだまだ感染症への警戒が必要です。市内小中学校の学級閉鎖の情報も、連日のように入ってきています。保育園でも対策をとっていきますが、ご家庭での健康管理も引き続きお願いいたします。

さて、2月3日は節分。当日が土曜日ということもあり、保育園では前日の2月2日(金)に豆まきを行います。

幼児クラスの子ども達には、「自分の(心の)中にある鬼(例えば“いじわる鬼”“怒りんぼ鬼”“好き嫌い鬼”等…)」を追い払うことを投げかけています。

当園の豆まきには、かなり怖い鬼がやってきます。昨年までのことを覚えている子どもの中には、豆まき当日は「保育園に行きたくない」という子もいます。

私たちは、子ども達にとって「怖い思い」という経験も必要だと考えています(決してトラウマを植え付けたり、PTSDを起こさせるという意味ではありません)。

また、鬼の前で「○○はしません」「▲▲になります」といった約束をすることは、自分を見つめる機会として大切だと考えています。

我が子が怖い思いをする、泣き叫ぶといったことは、親として辛いことは重々承知していますが、子どもにとって必要な経験の場としてご理解いただきたいと思っています。

なお、当園では豆まきに「煎り豆」を使います。

ご存じの方も多いと思いますが、豆・ナッツ類は、窒息・誤嚥のリスクが高いため、5歳以下の子どもには食べさせないよう、消費者庁等から呼びかけられています。

また、豆を鼻や耳に入れてしまうといったトラブルも考えられます。

これらのリスクも踏まえ、事前準備・子ども達への注意や指導・場所や量の調整・事後の片づけや清掃等の対策をとって行いますのでご承知おきください。

今月後半には、生活発表会が予定されています。各クラス「1年間のまとめ」として位置づけている行事です。子ども達にとっては、御家族に見てもらえることが最大のモチベーションになります。是非、我が子とその周りの友達の取り組みの成果を見ていただきたいと思っています。

短い月ですが、子ども達が大きく成長できる月になることを願っています。